

## 2023\_1010「筒状の器具に一発で水位線を書く道具（動画）」日々の理科 3351号

お茶の水女子大学 サイエンス&エデュケーション研究所 田中 千尋

試験管や遠沈管など、筒状の器具に水位などの線を書くのは意外と大変です。テープを貼る方法もありますが、熱に弱い、糊のあとが残るなどの短所もあります。特に管全周に線を描くのは、技術的にも困難で、非常に時間もかかります。そこで、短時間で正確に線を書ける道具を「開発」しました。

材料は、ビート板の廃材と、スチレンボードの端切れ、それに小さな透明アクリル板といったところです。アクリル板には筒状の容器の容量（線を書きたい高さ）に合わせて、穴をあけておきます。そこに油性ペンのペン先を入れて、容器をクルクル回すのです。それだけで結構きれいに全周の線を書くことができます。

試験管、遠沈管、R-1の容器（120mLの乳酸菌飲料の容器）、その他筒状の容器なら大抵は自作できるでしょう。私は最近、約400本の遠沈管に全周線を書きましたが、1時間ちょっとで全部終わりました。コレは便利デス！

